

2019 年度 海辺の森管理業務実績報告書

項 目	計画内容	実施内容
経営理念・経営方針	<p>○ “すべての利用者に公平, 平等な利用を提供し、幼児からお年寄りまで沢山の人達が安全, 安心に楽しめる施設” を目指します。</p> <p>○2019 年度総合的な管理運営方針 風光明媚な日本海を背景に豊かな緑の自然の中で “見る” “聞く” “体験する” をテーマにロマンに溢れ人々が交流できる海辺の森にしたいと考えている。海辺の森を訪れた人々に “来る人に感動を、去る人に幸せを！” をフレーズとした森づくりを目指し、新潟市民が誇れる第一級の観光地を目指している。</p> <p>すべての利用者に公平、平等なサービスを提供し、幼児からお年寄りまで沢山の人が安全・安心に楽しめる施設を目指し「人々の活動を支える安全・安心の充実」「地域住民との協働による交流促進」「海辺の森の歴史・文化・自然資源の掘起しでアイデンティティの育成」を管理運営方針とし “海辺の森憲章” を提唱する。</p>	<p>○概ね経営方針に沿った活動を展開できました。</p> <p>○海辺の森わんぱくの森管理棟で、地域住民と協働してコミュニティビジネスを継続推進できました。</p> <p>○「手ぶら BBQ サイト」今までよりステキにバージョンアップする植栽等を実施しました。</p> <p>○海辺の森（キャンプ場周辺）に松苗の植樹を実施し、森の保全美化に努めました。</p> <p>○300 件の顧客アンケート回収。</p> <p>○キャンプ場のあるべき姿を模索するための勉強会を開催しました。</p> <p>○補助金の活用チャレンジ、「緑の環境プラン大賞」に応募し、「海辺の花咲く小路プロジェクト」がコミュニティ大賞受賞。</p> <p>○既存施設遊具の移設でにぎわいを創造。</p> <p>○ミストシャワーを新規導入し、猛暑対策を図りました。</p> <p>○4 輪ペダルカートを 2 台購入し、新たな自主事業を展開しました。</p> <p>○地域との協働を図る CB（コミュニティビジネス）の活動を継続実施しました。</p> <p>○四季の森を整備を実施しました。</p>
指定管理者申請の動機	<p>風光明媚な日本海を背景に、豊かな緑の自然の中で “見る” “聴く” “体験する” をテーマに、ロマンにあふれ人々が交流できる海辺の森にしたいと考えています。</p> <p>海辺の森を訪れた人々に “来る人に感動を、去る人に幸せを！” フレーズとした森づくりを目指して、新潟市民が誇れる「来たくなる、又、来たくなる」第 1 級の観光地にしたいと思い指定管理者に応募しました。</p>	<p>初心の動機を忘れずに活動しました。また、新たな交流人口拡大の勉強会では、存在意義（価値）も再考し、新たなチャレンジの種を撒く年となりました。</p>

<p>運営管理業務に係る計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運営体制 ・ 利用者数、 使用料収入見込 ほか 	<p>私たちは本施設の運営に対し、「海辺の森憲章」の思いに沿って施設の育みを支えるスキルを確保し、常に応急の維持管理運営に対応できる体制を維持します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元雇用スタッフと現場知を活用 ○ 運営の工夫と交渉力で課題対応 ○ 森の緑の輝きを增強する力 ○ 総合リサイクルのアイデア充実 ○ 活動環境を設計する力 ○ キャンプ場予約状況のHP 公開 ○ 平日利用の県内外企業団体への積極的 PR、営業による利用者数, 使用料の増加を目指します。 ○ 地域と連携したコミュニティビジネスの場づくりにより、利用者数増加を目指します。 <p>目標値：利用者数 7,500 人以上、使用料 3,300,000 円以上</p>	<p>風雪災害では、倒木等の伐採を、また、管理道路（わんぱくの森付近管理道路）の土砂上げを実施しました。</p> <p>平日稼働率を上げる取り組みについては、つどい棟の有効活用をメインに地域への告知を強化しました。また、手ぶら BBQ がより知名度を上げ企業等の研修等の活用を促せば平日利用の増加が見込めるものと推察します。</p> <p>地域と連携したコミュニティビジネスは、徐々に広がりを見せて地域に根付いてきました。</p> <p>実測値：利用者数では 7,799 人、使用料は 3,446,850 円となっています。</p>
<p>維持管理業務に係る計画</p>	<p>“安全を最優先とした施設の維持管理業務”を重点的に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設保安活動 耐用年数を超えても、修繕可能な施設はマルチ管理スタッフと共に、地元専門業者を活用し迅速に対処します。 ○ 施設機能管理 施設設備機能は安全性を十分に考慮し、利用者に影響がでないよう、マルチ管理スタッフと共に地元専門業者に委託し迅速に対処します。 ○ 清掃 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「海辺の森」の利用者の皆様に、快適な緑の森の森林空間の提供に努めます。 ・ 除草：伐採 エリア毎に除草、伐採計画を策定し、通常の除草伐採班と別機動隊（ウエルロガー）による林床整備有償ボランティア活動の実施。 ・ 環境衛生管理 東屋等建築施設の高圧洗浄機による、ハチの巣, 毛虫, クモの巣等の除去。計画的なゴミ分別, 運搬処理。 	<p>“安全を最優先とした施設の維持管理業務”を重点的に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設保安活動 修繕可能な施設はマルチ管理スタッフが、迅速に対処しました。また、台風・暴風雨等の対応として予約客への早期の運営休止決定をしました。 ○ 施設機能管理 施設設備機能は安全性を十分に考慮し、利用者に影響がでないよう、マルチ管理スタッフと共に地元専門業者に委託し迅速に対処しました。 ○ 清掃 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の視点に立った清掃はもとより、地域の障害者施設との連携で働く場の提供や障害者のスキルアップも図る取り組みを継続実施しました。 ・ 外部に依存しない体制づくりとして除草班のマルチスタッフ化を継続しました。

<p>自主事業の事業計画</p>	<p>1. 利用者の利便性を図るため自主事業</p> <p>(1) 物品の販売 マルチ管理スタッフによる、ニセアカシアの伐採管理の薪販売。300円×1,500束=450,000円/年など合計646,200円 (詳細別紙収支計画 積算内訳)</p> <p>(2) バーベキュー用品, 自転車, その他園内移動ツールのレンタル (海辺の森再整備と併せ、セグウェイ等の園内移動ツールの検討を行っていきます。) ・バーベキュー用品など (コンロ・チェアー・ランタン・シチリン) シュラフ ・自転車 (大人用・子供用) など合計343,000円</p> <p>(3) CB商品 コミュニティビジネスで作った商品の販売</p> <p>(4) 手ぶらBBQ 売上目標200セット2,170,000円 (詳細別紙収支計画 積算内訳)</p> <p>収入計画合計3,159,200円</p> <p>2. 利用者の増加を図るための自主事業</p> <p>(1) 手ぶらBBQサイトガーデニング</p> <p>(2) 四季の森整備</p> <p>(3) キャンプ場焚火ナイト</p> <p>(4) わんぱくの森“花咲く森”夏花壇づくり</p> <p>(5) わんぱくの森植樹会ツリークライミングに挑戦</p> <p>(6) キャンプ場内植樹会</p> <p>(7) わんぱくの森松苗植樹</p> <p>(8) 交通島花壇づくり</p> <p>(9) わんぱくの森“花咲く森”秋花壇づくり</p> <p>(10) キャンプ場宝くじ松市民植樹会</p> <p>(11) キャンプ場桜林づくり植樹会</p> <p>(12) わんぱくの森カブトムシの森づくり植樹会</p> <p>(13) わんぱくの森桜回廊づくり</p>	<p>1. 利用者の利便性を図るため自主事業</p> <p>(1) 物品の販売 マルチ管理スタッフによる、ニセアカシア伐採管理で作った薪の販売は300円×609束=208,200円/年でした。</p> <p>(2) バーベキュー用品, 自転車, 変形自転車等園内移動ツールのレンタル (園内移動4輪バギー車2台を購入) ・バーベキュー用品など ・自転車, 4輪ペダルカートなど</p> <p>(3) CB商品をアンケート記入者への景品として活用しました。</p> <p>(4) 手ぶらBBQの売上は、920,000円、1.の自主事業としては、計画には届かず収入合計1,655,372円となります。 (詳細は別紙海辺の森キャンプ場利用料総括表参照)</p> <p>2. 利用者の増加を図るための自主事業 多くの事業に取り組みました。特に、今年度は手ぶらBBQサイトに重点を置きサイトの柵に沿ってウバメガシ500本ムクゲ300本の生垣を植栽しました。また、玉砂利を敷き詰めたフリーサイトを6サイト造成したほか、クロマツサイトにフリーサイトを増設や四季の森整備を実施しました。 また、公益財団法人都市緑化機構の主催する緑の環境プラン大賞に応募、コミュニティ大賞を受賞するなど、更なるキャンプ場環境美化にチャレンジしました。</p>
<p>支出計画</p>	<p>○指定管理者</p> <p>人件費 19,230,000円 管理費 5,460,000円 事務費 2,368,000円 合計 27,058,000円</p>	<p>○指定管理者</p> <p>支出については、別紙「新潟市海辺の森指定管理料収支内訳」を参照してください。</p>

<p>組織・人員体制</p>	<p>○組織 森の会本部と現場勤務は、その専門性で業務を分配します。管理運営の現場スタッフと業務本部となる森の会は、総務, 経理業務を担当し、企画はNPO 法人森の会理事で立案します。 経営会議では、経営全般、指定管理者として業務が適正に履行できているかを確認し、課題解決を図ります。</p> <p>○人員体制 総括管理責任者（施設管理所長）を配し、施設管理主任を中心に、マルチ管理スタッフ（主任含む）4名（シフト制）、事務職1名が常駐で管理運営を行います。 森の会本部では、総務, 企画を担当し非常勤的に運営を支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総括責任者（施設管理所長） 1名 ・マルチ管理スタッフ主任 1名 （6人シフトで ・マルチ管理スタッフ 3人 毎日2人以上勤務確保) ・事務職 1名 ・宿直員 5人（5人シフトで宿泊利用日2勤務確保) 	<p>○組織 森の会本部にて総務・経理業務を行いました。海辺の森運営スタッフとは月1回のスタッフ代表者会議で意思の疎通、並びに課題解決を図りました。 経営会議は、概ね2か月に1回のペースで開催し、事業の履行進捗状況を共有し、改善を図りました。</p> <p>○人員体制 総括管理責任者（施設管理所長）を配し、施設管理主任を中心に、マルチ管理スタッフ（主任含む）4名（シフト制）、事務職1名が常駐で管理運営を行いました。 森の会本部では、総務, 企画を担当し非常勤的に運営を支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総括責任者（施設管理所長） 1名 ・マルチ管理スタッフ主任 1名 （6人シフトで ・マルチ管理スタッフ 3人 毎日2人以上勤務確保) ・事務職 1名 ・宿直員 5人（5人シフトで宿泊利用日2勤務確保) <p>雇用・労働条件については、高齢者がほとんどであり、無理のない勤務状況を徹底しました。</p>
<p>雇用・労働条件</p>	<p>○施設の育みを支えるスキル体制の雇用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元雇用スタッフの現場知を活用。 ・運営の工夫と交渉力で課題対応。 ・森の輝きを增强する力。 <p>○マルチ管理スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40時間 8hr ※5日/週体制で3人シフト制 <p>○宿直員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30時間 15hr ※2日/週体制で5人シフト <p>○本部スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間 8hr ※3日/週体制非常勤 	<p>○施設の育みを支えるスキル体制の雇用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元雇用スタッフの現場知を活用、適材適所の配置を実施。 <p>○マルチ管理スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40時間 8hr ※5日/週体制で3人シフト制 <p>○宿直員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30時間 15hr ※2日/週体制で5人シフト <p>○本部スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間 8hr ※3日/週体制非常勤

安全確保及び緊急時の対応

海辺の森 災害・危機管理マニュアル作成済み
避難訓練

プログラム名	内容	対象	頻度・講師	能力向上対策
安全教育 (ミーティング)	作業根拠の安全な使用方法や来賓者の安全を守る教育	管理・作業スタッフ	1回/日 内部講師	屋内安全対策の強化
こども110番の家 教習	インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法	管理・作業スタッフ	1回/年 内部講師	緊急対応態勢
介護サービス研修	体が不自由な方や高齢者の方への介護方法の教育	管理・作業スタッフ	1回/年 外部講師	介護訓練
救急救命訓練	救命手当の講習 (0120科生法・AED使用法 火災・地震・津波)	未講習者 未更新講習者	1回/年 消防署	救急救命訓練
防災訓練/ 消防設備保守点検	防災の訓練 (通報・消火・経路訓練) 消火器等の点検	管理・作業スタッフ	2回/年 消防署	緊急時対応訓練及び保守点検

海辺の森 災害・危機管理マニュアルに基づく避難訓練を実施しました。また、命の緊急性を要する AED 講習については消防署講師を招き 1 回実施。南浜コミュニティ主催の AED 講習にも継続的に参加しています。

台風による災害防止徹底のため、台風上陸予報が発令された場合に、速やかに休業措置を徹底し、早期に顧客への告知をする仕組み・体制としました。台風接近に伴い週末での数度の休業を実施しました。

プログラム名	内容	対象	頻度・講師	能力向上対策
安全教育 (ミーティング)	作業根拠の安全な使用方法や来賓者の安全を守る教育	管理・作業スタッフ	1回/日 内部講師	屋内安全対策の強化
こども110番の家 教習	インフォメーションセンターに子どもが助けを求めたときの対応方法	管理・作業スタッフ	1回/年 内部講師	緊急対応態勢
介護サービス研修	体が不自由な方や高齢者の方への介護方法の教育	管理・作業スタッフ	1回/年 外部講師	介護訓練
救急救命訓練	救命手当の講習 (0120科生法・AED使用法 火災・地震・津波)	未講習者 未更新講習者	1回/年 消防署	救急救命訓練
防災訓練/ 消防設備保守点検	防災の訓練 (通報・消火・経路訓練) 消火器等の点検	管理・作業スタッフ	2回/年 消防署	緊急時対応訓練及び保守点検

要望・苦情への対応

作成済みの接客マニュアルにより適切に対処、記録に残し再発を防止

接客マニュアルにより適切に対処、記録に残し再発を防止に努めました。
統括管理責任者や森の会役員と協議し、速やかにクレーム対応にあたりました。
アンケート調査 295 件で課題解決を図りました。

<p>個人情報の取扱</p>	<p>安心して施設を利用していただくため、個人情報に関して関連法令・条例を遵守します。</p> <table border="1" data-bbox="568 264 1339 512"> <thead> <tr> <th>ポイント</th> <th>具体的な方策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 </td> </tr> <tr> <td>電子データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 </td> </tr> </tbody> </table>	ポイント	具体的な方策	紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 	電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 	<p>個人情報に関して関連法令・条例を遵守するよう朝礼で意識づけを行いました。</p> <table border="1" data-bbox="1382 264 2152 512"> <thead> <tr> <th>ポイント</th> <th>具体的な方策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 </td> </tr> <tr> <td>電子データの管理</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 </td> </tr> </tbody> </table>	ポイント	具体的な方策	紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 	電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。
ポイント	具体的な方策													
紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 													
電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 													
ポイント	具体的な方策													
紙データの管理	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の記載された裏紙の使用禁止。 保存期間の過ぎた資料は、細かく裁断して破棄処分。 無計画な複製をしない。 													
電子データの管理	<ul style="list-style-type: none"> パスワードによる厳格な運用管理。 業務用パソコン,外付けメモリの外部持出しの禁止。 個人所有のパソコンの持ち込み禁止。業務での使用禁止。 システム管理の許可なく、ソフトウェアのインストール禁止。 													
<p>環境保護の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ減量対策 HP,パンフレット等でPRし、ゴミ減量化に努めます。 ・リサイクル対策 キャンプ場内で発生したゴミは、分別し、月14回法令等遵守し計画的に運搬処理します。 ・省エネ対策 管理棟,つどい棟周辺に、夏季は緑陰樹（グリーンカーテン）を設け、外気温低下時は薪ストーブによって暖をとります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ減量対策 スタッフへの啓蒙活動を継続実施しました。 ・リサイクル対策 キャンプ場内で発生したゴミは、分別し、法令等遵守し計画的に運搬処理しました。 ・省エネ対策 昨年度、東北電力から新電気民間事業者へ移行し、継続してスタッフへの啓蒙活動をしました。 												
<p>地元経済振興及び雇用確保の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・漁協,地元農家,浜茶屋組合,商店街,観光協会とタイアップしたコミュニティビジネスの場づくり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元漁協との協働は継続実施でキャンプ場の顧客には好評を得ています。 ・わんぱくの森管理棟を拠点に南浜コミュニティとのCBの活動を継続、徐々に地域に広がりが見え始めています。ニセアカシアのコースターづくり、海辺の森の実生の松でつくるミニ盆栽や門松を製作しました。コースターなどはアンケート調査の景品として喜ばれました。 												